

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公開番号】特開 2020-50957 (P2020-50957A)

【公開日】令和 2 年 4 月 2 日 (2020.4.2)

【年通号数】公開・登録公報 2020-013

【出願番号】特願 2019-222247 (P2019-222247)

【国際特許分類】

C 2 3 F 11/00 (2006.01)

H 0 1 B 7/00 (2006.01)

【 F I 】

C 2 3 F 11/00 E

H 0 1 B 7/00 3 0 6

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 1 日 (2020.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

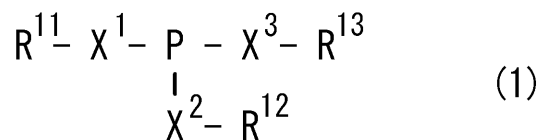
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

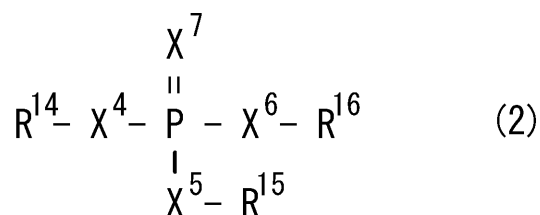
【請求項 1】

1 0 0 における粘度が 3 0 m P a ・ s 以上である基油 (A) と、
下記的一般式 (1) および (2) で表される化合物の 1 種または 2 種以上からなるリン化合物と金属との組成物 (B) と、を含有し、
前記基油 (A) に対してアミド化合物が配合されておらず、
前記リン化合物と組成物を形成する金属が、アルカリ金属、アルカリ土類金属、アルミニウム、チタン、亜鉛から選択される少なくとも 1 種であり、
 前記 (A) と前記 (B) の質量組成比が、 (A) : (B) = 5 0 : 5 0 ~ 9 8 : 2 の範囲内であることを特徴とする防食剤。

【化 1】



【化 2】



ただし、 $X^1 \sim X^7$ は、それぞれ個別に酸素原子または硫黄原子を示し、 $R^{11} \sim R^{13}$ は、それぞれ個別に水素基または炭素数1～30の炭化水素基を示し、かつこれらのうちの少なくとも1つは炭素数1～30の炭化水素基であり、 $R^{14} \sim R^{16}$ は、それぞれ個別に水素基または炭素数1～30の炭化水素基を示し、かつこれらのうちの少なくとも1つは炭素数1～30の炭化水素基である。

【請求項2】

前記リン化合物が、その炭化水素基の構造中に、1以上の分岐鎖構造または1以上の炭素-炭素二重結合構造を有することを特徴とする請求項1に記載の防食剤。

【請求項3】

前記リン化合物と金属との組成物の分子量が、3000以下であることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の防食剤。

【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の防食剤により端子金具と電線導体との電気接続部が覆われていることを特徴とする端子付き被覆電線。